

🦷 つめもの（インレー）一覧表



治療の違いを分かりやすく解説した動画がございます。
スマートフォンなどでQRコードよりご覧ください。
スマートフォンをお持ちでない方は**タブレット端末を
ご用意しております**のでどうぞお声がけください。

天野歯科医院

★の数は比較の目安です。お口の状態によって変わる場合があります。

素材・名称	写真	ワン ポイント	素材	1 美しさ	2 再発 リスク	3 安全性	長所	短所
オール セラミック 37,000円～ 40,000円		最高の美しさ	100%セラミックを使ったもの	★★★★★	★★★★★	★★★★★	○美しさNo. 1. 自然で透明感のある白色 ○金属アレルギーにならない	×極度の衝撃で割れることがある
プラスチック インレー (保険適用)		保険適用	プラスチックを使用したもの	★★	★	★★	○金属を使用しない ○金属アレルギーにならない ○健康保険が適用できる	×弱い力でも割れることがある ×吸水性がある為、少しずつ変色する ×汚れや歯垢（プラーク）がつきやすい ×金属よりも歯を削る量が多い
金銀 パラジウム合金 (保険適用)		保険適用	銀、パラジウムなどを使った銀合金	★	★	★	○健康保険が適用できる	×色が目立つ ×2次むし歯になりやすい ×金属アレルギーになる可能性がある

※消費税を別途申し受けます。

※ケースによって、適用にならない場合もあります。

つめものの治療に 使用する素材

セラミック

お皿につかう陶材を歯科用に加工したもので、色が白く、大変美しく仕上がります。

ゴールド

多少目立ちますが、とても適合がよく、むし歯が再発しにくい素材です。

銀歯

健康保険が適用できます。
むし歯の再発や金属アレルギーの危険性が高くなります。

セラミック・ゴールドで 治療する際の注意事項

- ①セラミック・ゴールドは健康保険が利用できません
- ②セラミック・ゴールドの治療費は医療費控除の対象です
- ③セラミックは極度の衝撃により割れることがあります

治療にかかる費用など
詳しい治療内容につきましては
いつでも医師・スタッフに
お気軽に声をかけください

※つめものの治療をされる方はぜひお読み下さい

つめものの治療

素材による違い
ご存知ですか？



セラミック・ゴールド・銀歯の違い

つめものの治療 素材の違いご存知ですか？ ～セラミック・ゴールド・銀歯～

違い① 美しさを求めるなら断然セラミック!! 白くて自然な美しさ



小さなつめものでも、大きく口を開けて笑うとついつい見えてしまうもの。

その点、セラミックは白く美しいため、周りの人に気づかれることもほとんどありません。

美しさなら断然セラミック!!

セラミック



周りに気づかれない美しい白さ※

銀歯



大きく口を開けると見えてしまうことも

※写真はハイブリッドセラミックです

違い② 2次むし歯になりにくいゴールド!! 再発のリスク

つめものは、歯との隙間にプラークがたまりやすく、むし歯が再発することもある。(2次むし歯)

このリスクが最も少ないのがゴールド。適度なやわらかさがあり、隙間もピッタリ。

セラミックも特別な接着剤を使うので、2次むし歯の危険が少なくはなっています。



ゴールドなら隙間もピッタリ!!

ゴールド



適度にやわらかいので隙間もぴったり

銀歯



長年の使用で段差ができることも…※

※段差のできかたには個人差があります

違い③ セラミック・ゴールドなら身体に安全!! 金属アレルギー

歯科用の金属は少しずつ溶け出して、金属アレルギーの原因になることも。

セラミックは金属を一切つかっていないので、とても安全。

また、ゴールドも金属アレルギーになりにくい素材です。



ゴールドは酸に溶けにくい金属です

それぞれ強酸に5分間つけてみると…

ゴールド



ほとんど変化無し酸に溶けにくい

銀歯



金属イオンが溶け出し真っ黒に酸化※

※お口の中でここまで酸化することはありません